

CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル：CASBEE 広島 2016年版

■使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮)三滝本町一丁目ビル	階数	地上14F
建設地	広島市西区三滝本町一丁目61-2	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	164 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年3月 予定	評価の実施日	2019年10月4日
敷地面積	3,004 m ²	作成者	澤田信一
建築面積	394 m ²	確認日	2019年10月4日
延床面積	3,675 m ²	確認者	澤田信一

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.2 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>★☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆</p> <p>標準計算</p> <ul style="list-style-type: none"> ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ <p>46 (kg-CO₂/年・m²)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 2.9</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.2</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.1</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.4</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.0</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.3</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.8</p>

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.0		
<p>「地球温暖化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.2</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項 省エネ対策等級3を確保 各戸ペアガラスの使用 / 開口部からの有効な採光を確保 / LED照明、制御方式の工夫、潜熱回収型給湯器の採用 / 節水型器具の採用 / リサイクル材の採用 / 部材の再生可能な組み合わせ / 一般的な建物と同様</p>	<p>「ヒートアイランド対策」の推進</p> <p>スコア = 1.8</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項 / 自転車置場、駐車場の確保</p>	<p>「長寿命化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.1</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項 外壁を陶磁器タイルの使用 / 給排水配管材のB以上を採用 /</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される